

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
大泉町	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に住む家族以外の住民との関わる機会が減少している ・多様な習い事や、安全面から放課後に仲間と集まって遊ぶといった機会の減少により、インターネット等を使用しない遊びの場・時間・仲間作りから学ぶ機会が減少している。 	放課後子ども教室を実施することで、地域に住む住民と関わる機会を増やす。クラス・学年を越えた仲間作りや世代間交流の場を提供する。また、活動に参加することで、宿題や勉強をしない時間を意図的に作り、遊びから学ぶ機会を提供する。	放課後子ども教室に参加する児童を増やし、仲間作りや世代間交流の場や、遊びから学ぶ機会をつくる。	放課後子ども教室の参加児童の人数	108	人	120	126	事業を開始して数年たち事業が周知されてきたこともあり、指標の目標値は上回る事ができた。しかし、途中で辞めてしまった子や、参加回数が少ない子もいたため、次年度については、引き続き事業を実施するとともに、参加した子どもたちに仲間作りや世代間交流、遊びの場を提供できるような計画を立てる。